東大産総研 SC 主催真空機器保守講習の開催報告

開催日時	2019 年 6 月 14 日 12:50~15:35 (スタッフ拘束時間 11:30~17:00)
場所	東京理科大学　葛飾キャンパス　研究棟 8 階ゼミ
参加者	理科大、産総研、アルバックテクノから 16 名（内応用物理会員 4 名） ※参加者リストは別紙のとおり。

開催目的

装置の使用や管理を正しく使えていない場合、進捗が大きく遅延する、成果の信頼性低下する等、研究において重大な障害になる場合がある。ましてや、新しく使用する機器や研究を始めて行う学生研究者は必ずこの障害に直面するであろう。

その問題に対し、装置のプロから、装置使用の基本的機構、注意点、障害発生の予防策を講義し、研究を潤滑に進める手助けを行うのが、本イベントの目的である。

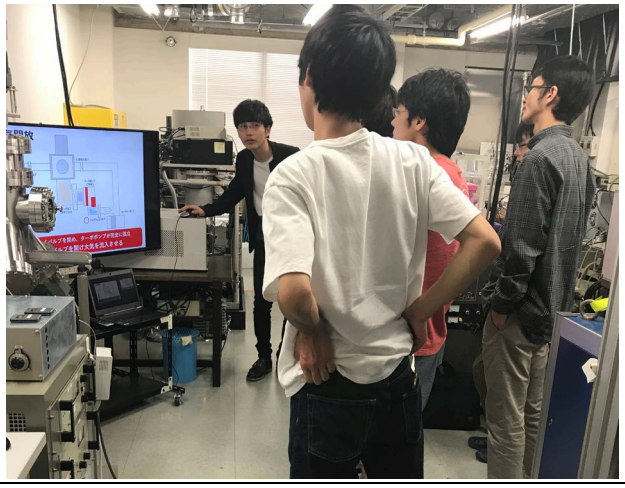
また、SC としての活動を理科大生に宣伝する目的も本講習はかねている。

開催内容

真空装置のプロであるアルバックテクノ様を講師としてお呼びし、真空の概念から、装置管理の注意点に至るまで、真空装置の知識が無い人でもわかりやすいよう基礎から発展までゼミ室にてパワーポイントで講習を行った。また、講習後、理科大の真空装置を使用し、装置の管理目安になる「リークテスト」を実習し、実際に真空装置保守を体験することでさらなる理解を深めた。

開催結果

イベントとしては、理科大内では 16 名の参加をいただき、多くの学生に真空装置の保守技術を伝えることができた。講習のアンケートを取ったところ、「基礎からの講習で知識の穴を埋めることができた」等の感想が多くあり、学生研究者に向けた基礎からの講習の目的が果たせたと思える。また、イベント参加後に真空装置のマニュアルを改変したとの話もあり、研究を進めていく中に我々の講習が役に立っている事を強く時間できる結果となった。セミナー企画は今回で二回目であり、イベントの基礎的な流れも定着しつつある。イベント開催に関しても今後この講習の経験は十分に生かせる物となった。



次回活動予定

秋頃開催予定、産総研様と共同で産総研研究施設見学ツアーを企画考察中。